

今月の笑顔



吉田 英未 ちゃん(7歳)

ふれあい広場

発行 健生会友の会事務局
 住所 〒635-0022 大和高田市日之出町 11-14
 ☎(0745)22-2989
 [平日 9:00~17:00 日・祝休み]
 [土曜 9:00~13:00]
 E-mail tomonokai@kenseikai-nara.jp
 (社医)健生会ホームページ
 http://kenseikai-nara.or.jp

健生会友の会 第17回総会のご案内

3月17日(土) 午後 1時30分~
奈良県産業会館 5階大会議室にて

寮美千子さんが 記念講演

寮美千子さんのプロフィール

1955年、東京生まれ、千葉に育つ。
 1986年、毎日童話新人賞を受賞。童話から小説まで幅広く活躍。2005年、長編小説『楽園の鳥』(講談社)で泉鏡花文学賞を受賞。これをきっかけに翌年、首都圏より奈良に転居。2007年から、夫の松永洋介氏とともに、奈良少年刑務所の「社会性涵養プログラム」の講師を務める。2014年、明治の名煉瓦建築の保存を求める「奈良少年刑務所を宝に思う会」を立ちあげる。会長は設計者の孫であるジャズ音楽家の山下洋輔氏。




第17回定期総会迫る!

友の会活動の新たな発展をめざして

健生会友の会は1988年2月に結成され、今年31年目を迎えました。会員数は、2011年に1万世帯を突破して以降、入会と退会が拮抗し、伸び悩みを続けています。

活動面では、地域支部を主体にした活動への転換、助け合い・居場所づくりなどボランティアに依拠した新たな展開など、友の会の役割を広げてきました。

第17回総会を、健生会友の会のさらなる飛躍への契機とするために、多くの会員の皆さまのご出席を心からお願ひ致します。

課題となつてきている組織拡大で飛躍を作り、支部活動の強化をはじめ、友の会だからこそできる「誰もが安心して住み続けられる街づくり」をさらに前進させたいと考えています。


第3回健康まつい

今年も下記の日程で、健康まついを開催します。例年よりも、さらに皆様に楽しんでいただける様に企画を計画中です。

雨天決行

5月20日(日) 10~15時
JRたかだ駅東側広場
奈良県産業会館1F にて

ぜひ、お越しくださいね♪



奈良民医連 共同組織交流集会

1月20日、第9回奈良民医連共同組織交流集会が奈良県文化会館で開催され、奈良民医連3つの共同組織から約100人が集いました。

午前中3つの分科会で、健生会友の会からは、松尾会長が高田西支部の「他病院と連携した取り組み」、寺前副会長が「広陵支部の多彩な取り組み」と、1年目研修医の友の会研修「西堀常任世話人が「カフェひなた」について報告しました。

午後の記念講演は、京都中・右京友の会事務局長の南徹さんから「地域住民により根ざした友の会活動をめざして」というテーマでお話いただきました。地域の皆さんと一緒にどのような地域づくりをすすめるか、多様な経験が交流されました。



スコア

平成30年度は、医療・介護・障がい福祉の見直しが行われます。

4月からは国民健康保険が、今までの市町村の運営から県単位化され、運営は都道府県と市町村になります。

奈良県は29年度に国保運営協議会を開き、県の各市町村の国保税を6年後の平成36年度には国保税(料)を統一保険税(料)にするための試算をグラフで公表していますが、実際の数値では公表されていません。

1月にグラフの数値を情報公開で求めたところ、1月末には開示できるといふ返事でありました。返事の中でも「この数字が県民の中に公表されれば、混乱がおきるのではないかと」言つてすぐには公表しようとしていません。大幅な引き上げが予定されているのでは。1月末から2月初めに新しい数値を運営協議会で決め公表するとしています。

三宅町は29年12月議会の一般質問の中で、国保税について6年後までに2万3千円引き上げる計画を答弁しています。毎年平均して3100円から3600円以上を引き上げる計画となっています。

今まで予防に力を入れ、医療費が高くなるようにしてきた市町村、住民に安い保険税(料)で運営してきた市町村は何のために努力してきたのか問われます。保険税(料)引き上げるよりも、住民の健康を守ることに力を入れるべきではないでしょうか。

(編集委員 池田 年夫)